

ほくほく鬼北 家族の絆

人から人につなぐ絆リレー

No.17

諦めない気持ちを子どもたちに

西川

慎一さん

麻衣さん

春翔くん

凜心ちゃん

石一さん

和子さん



小倉に住む西川さん家族。休日には、釣りなどをして外で過ごすことが多いというアウトドア一家。

おつとりとした春翔くんと天真爛漫な凜心ちゃんは、誰から見ても「仲が良い」と言われるほどの仲良し兄妹。そんな2人はおじいちゃんおばあちゃんが大好きで、よく泊まりに行くそう。石一さんと和子さんは「2人が来ると時間が経つのが早い。帰った後は少しきみしいですね」と嬉しい反面、複雑な心境をぼつり。

夫婦揃って広見川上り駅伝大会にも出場する慎一さんと麻衣さん。果敢に挑戦する姿を見せて、「諦めずに頑張れば必ず成し遂げられること」を子どもたちに感じてもらいたい」と子どもたちに対する思いを語ってくれました。また練習中は、石一さんと和子さんが子どもたちの面倒を見てくれたそうで、「とても感謝している。いいと何もできなかつた」と話す2人に「近くにおるんやけん」と一言。その言葉に春翔くんと凜心ちゃんを中心に築き上げられた温かい空気を感じました。

人がよく集まる西川家。「これからも地元の人との交流を大切にしながら、いろんな行事に挑戦したい」と話してくれました。次回は慎一さんの後輩であり、川上り仲間である兵頭和一さんご家族です。

▼7月と8月は、町内でもイベント真っ盛り。夏休みとうこともあり、それぞれの会場には多くの来場客で賑わいを見せる同時に、子どもたちの無邪気な笑顔や懸命に何かに挑戦する人の真剣な目など、さまざまな表情が溢っていました。中でも、子どもたちは一つのイベントを通して急成長を遂げることも。初めての不安げな顔から、一つ何かを成し遂げるたびに、徐々に自信が満ち溢れた顔へと変わっていくのが印象的でした。

▼ここ最近、成川渓谷、安森洞、そして節安ふれあいの森を訪れる機会がありました。鬼北町の三大避暑地とも言えるこの場所は、今の時期、涼を求める多くの人たちが訪れます。車を降りると、ひんやりとした空気が身を包み、夏真っ盛りとは思えない快適な空間に少しの間癒しをもらいました。

(菜)

編集後記